

哲多中学校だより

新見市立哲多中学校 令和1年11月1日 文責 西村

新人チーム健闘!

備北地区秋季大会

10月4・5日(金・土)、中体連備北地区秋季大会(秋季総体)が開催されました。3年生が引退して約2か月、この大会を一つの目標にして練習に励んできた I・2年生の新人チームが各種目でベストを尽くしました。公式戦というプレッシャーがかかる状況で得た課題や自信を糧に次の目標へと向かいます。応援ありがとうございました。

【県大会出場】

剣道部 個人戦 女子優勝 2年 野尻 葵

男子3位 2年 村上隼斗 山室拓也

卓球部 個人戦 女子5位 1年 大西梨央







「自分と真剣に向き合った経験」をみんなで共有 校内弁論大会

校内弁論大会(10月9日)

10月9日(水)校内弁論大会を行いました。学級弁論大会を経て代表として選ばれた弁士7人が、思いを込めて堂々とした弁論を披露しました。論題は様々ですが、いずれも自分の経験を通して自分と向き合い、周りの人や環境とのつながりに新たな気づきを得、よりよく生きる決意が表現されていました。国語科担当からの講評では、聞き手側の生徒数人から感想を聞き、一人一人の弁論が聞く人の心に響き、少なからず生き方にも影響を与える弁論の意義が伝えられました。大会運営に当たった図書委員会の皆さんありがとうございました。

大会の審査の結果、3年奈尾真莉亜さんが哲多中学校代表に選出されました。

<論題一覧>

|年 上田健成 「目標を立てる大切さ」

|年 桑原あかり「お互いを知る」

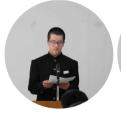
2年 二嶋夏萌 「私ができること」

2年 吉尾蒼太 「先輩から受け継いだもの」

3年 金盛浩幸 「本当の平和」

3年 竹本鐘平 「マイ ルーティーン」

3年 奈尾茉莉亜「前を向いて見えたもの」















☆ふるさと新見・哲多の魅力を再発見する企画を紹介します

これに続く「新見青年会議所講演会」「2年生職場体験」は次号で紹介します

地元で活躍する人たちから教わる新見の魅力 ふるさと出前授業

10月2日(水)全校生徒を対象に「ふるさと出前授業」を行いました。今回は、新見未来づくり会議実行委員会のメンバー5人による、新見の魅力・底力・未来への可能性について熱い語りを聞くことができました。

前半の、新見の産業についての紹介では、石灰の採掘と加工、また資源や製品の運輸と燃料供給など、「石灰」に関連する企業が市内で20社を超えるとの紹介があり、新見市の生活と経済を支える石灰とその資源に囲まれた環境の底力と可能性を改めて知ることができました。後半は、地元哲多でワイナリーを創業した(株)domaine tetta社長高橋竜太氏から、起業の思いと未来への構想をお話しいただきました。石灰岩土質と良質なぶどう生産技術という新見の資源を経営資源として着目し、数々の課題を乗り越えながら、全国に多くのファンをもつワイナリーへと育て上げた高橋氏の情熱に圧倒されました。「ワインを通してふるさとの価値を創造する」「ワインで新見を発信する」。高橋氏のことばとスライドに映されたワイナリーを訪れた多くの著名人の姿に、地元哲多(tetta)への誇りと自分の未来への可能性を生徒は感じたことと思います。



新見未来づくり会議実行委員会の皆様ありがとうございました。

地場産業の現場を見学ふるさと職場見学

10月10日(木) |年生は「ふるさと職場見学」を行いました。新見市ふるさとキャリア教育推進事業の一環で、新見の地場産業の現場を見学し、産業が社会で果たす役割と産業を支え発展させる人々と企業の姿を知る活動です。哲多中学校|年生は石灰産業に携わる備北粉化工業株式会社を訪問し、哲多町内にある唐櫃鉱山と本社の新見工場を見学しました。坑道の奥深で巨大な重機を使って行われる採掘作業、天然の石灰岩を高精度の製品に仕上げる製粉工程の見学を通して、新見の資源の豊かさと企業が果たす社会的な役割、働く人のプロフェッショナルな姿を知ることができました。感想文にもそれらが表れており、食品をはじめ身の回りの多くの製品に哲多の石灰が使われていることへの驚きとふるさとへの誇りが記されていました。備北粉化工業株式会社の皆様ありがとうございました。







裏面に続きます

行事の連続2学期 ほっとー息お楽しみ 校内球技大会

10月8日(火)体育委員会主催の球技大会を開催しました。全校縦割りチームで男子はサッカー、女子はバレーボール。バレーボールは何度落球しても相手コートに返球すればOKの寛大ルール。グラウンドと体育館で飛び出す好プレー珍プレーに歓声と笑顔が広がりました。和気あいあいの楽しい球技大会で、慌ただしい2学期にほっと一息つきました。







-緒にやろう! 第2回岡山県健康の森学園支援学校との交流会

10月18日(金) 1年生が健康の森学園支援学校生徒との2回目の交流会を行いました。今回の会場は哲多中学校体育館。対面式であいさつを交わし、お互いに歌を元気よく披露しました。その後、3つのグループに分かれレクリエーションを一緒に楽しみ、玉入れ、ボール運び、ボーリングの3種目それぞれの場所で歓声と明るい笑顔が広がりました。健康の森学園支援学校の生徒、職員の皆様ありがとうございました。







新見市中学校弁論大会 3年奈尾さん 最優秀賞!

10月30日(水)、新見市中学校弁論大会が哲多中学校を会場に開催され、市内各中学校の代表8名が、保護者、新見ロータリークラブ役員、審査教員、そして哲多中学校生徒を前に、それぞれの思いを込めて堂々とした弁論を披露しました。いずれも優れた弁論の中、本校代表3年奈尾茉莉亜さんが最優秀賞に輝きました。10月9日の校内弁論大会で代表に選ばれた後、短

い期間で原稿の手直しと表現練習に挑み臨んだ本番でした。ひときわ力強く聞く人の胸を打つ弁論に、会場から感銘と感動の証と言える大きな拍手が鳴り響きました。奈尾さんは12月に行われる岡山県大会に出場します。

閉会後、ロータリークラブの方々、審査員の方々から「生徒の真剣に聞く姿がとてもよかった。よい聞き 手を前に弁論ができたことがありがたい」と哲多中生 徒全員への感謝の言葉をもらいました。



「考えを深め広げる」道徳授業づくりに向けて 1年道徳公開授業研修

10月1日(火)1年生道徳の公開授業研修会を行いました。県道徳授業充実拠点校事業の一環で、年2回予定している公開授業の第1回です。市内の小中学校と岡山県健康の森学園支援学校の先生、県教育庁義務教育課、市教委の指導主事など17人の参加を得、授業参観と研究協議を行いました。

授業では、グループで登場人物の葛藤をいろいろな角度から考え話し合い、葛藤から決意へと動いた気持ちに注目し、自身と結びつけながら考えを深めていました。終末での「大切だと感じたこと、今の気持ち」を発表する場面では、ほとんどの生徒が「発表したい」と手を挙げました。

授業後の協議では、協議テーマ「考え議論する道徳授業を実現するために大切にすること」について「道徳の授業づくり」「学級づくり」「全教科での授業の取り組み」の視点から意見が出されました。スーパーバイザーの大野先生からは、公開授業の展開に即し、生徒の発言や教師の反応、板書など具体的な状況をあげ、「主体的・対話的で深い学び」となる授業について実現できていること、よりよくするための課題など具体的な助言を得ました。

多くの参加者から、授業中に1年生が、グループで意見を出し合い、積極的に発言しようと する姿に感心の言葉が寄せられました。







11月 下校バスと主な行事

11月から下校時刻が17:10になります



			1 17510 2 1 171=371310 1	1 1010000			
日	曜	発時刻	行 事	日	曜	発時刻	行 事
1	金	17:10	3年実力テスト	14	木	17:10	眼科検診
2	土		県大会 哲多町作品展	15	金	16:20	定時退庁日
3	田		文化の日 県大会	16	土	11:30	
)		哲多町作品展	20	水	17:10	学校運営協議会
4	月		振替休日	21	水	17:10	芸術鑑賞会
6	水	17:10	哲多地区音楽会	22	金	14:50	新見市駅伝大会
7	木	17:10	AED 贈呈式	23	(±)		勤労感謝の日
8	金	17:10	漢字検定	24	日		哲多音楽芸能祭
9	土	12:00	参観日・学年支会				リサイクル活動
11	月		振替休業日	27	水	14:50	職員会議
12	火	15:00	道徳公開授業研修会	28	木	17:10	図書集会
13	水	17:10	1・2年実力テスト	29	木	14:00	期末考査
13	水	17:10	1・2年実力テスト	29	木	14:00	期末考査